

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和7年度 第2回入間市環境審議会
開 催 日 時	令和8年1月29日(木)午後2時00分 開会 ・ 午後3時15分閉会
開 催 場 所	入間市役所B棟5階 全員協議会室
議 長 氏 名	黒瀧 孝秀
出席委員(者)氏名	黒瀧 孝秀、山畑 雅浩、稲子谷 昂子、井上 宮雄、大澤 愛、 小平 美雪、高村 賢二、手塚 晋、平井 純子、牧田 誉子、 大和 広明、横山 満
欠席委員(者)氏名	浦 国男、坂野 晶、平塚 基志
説明者の職氏名	エコ・クリーン政策課 副主幹 西村 卓也
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 会長あいさつ 3 報告事項 令和7年度版いるましの環境 第三次入間市環境基本計画環境報告書に対する市民からの意見について 4 議 題 令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について 5 その他 6 閉 会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	0名
配 布 資 料	資料1 令和7年度版いるましの環境 第三次入間市環境基本計画環境報告書に対して寄せられた意見と市の考え方 資料2 環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について(意見)(案) 資料3 第1回入間市環境審議会後に書面で委員からいただいたご意見
事務局職員職氏名	【環境経済部】 部長 鹿山 泰隆 次長 吉野 博明 参事 石見 彩 副参事(脱炭素・資源循環担当) 増田 暁伸 【エコ・クリーン政策課】 主幹 榎本 寛 副主幹 西村 卓也 主査 鈴木 立信 主任 関根 千紘
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### ○委嘱状交付

第1回審議会を欠席した委員へ委嘱状の交付を行った。

#### ○副会長の選出

第1回審議会で山畑委員が副会長として推薦されたが、当日山畑委員が欠席だったため、選任を保留としていた。その後、山畑委員の意向を確認したところ承諾が得られたため、副会長を山畑委員に決定した旨が報告された。

#### ○報告事項

令和7年度版いるましの環境 第三次入間市環境基本計画環境報告書に対する市民からの意見について

資料1「令和7年度版いるましの環境 第三次入間市環境基本計画環境報告書に対して寄せられた意見と市の考え方」に基づき、意見の内容と市の回答について事務局から説明を行った。

#### ○議題

令和6年度における環境保全及び創造に関する施策の進捗状況について

議題については、資料2「環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について(意見)(案)」に基づき、意見書の案について事務局から説明を行った。

#### ○その他

今後のスケジュールについて、事務局から説明を行った。

以上

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>司会(榎本主幹)</p> <p>環境経済部長</p> <p>司会</p> <p>黒瀧会長</p> <p>事務局(西村)</p> <p>黒瀧会長</p> <p>平井委員</p> <p>事務局(西村)</p> <p>井上委員</p> <p>事務局(西村)</p>	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)</p> <p>1 開 会</p> <p>(第1回審議会を欠席した委員へ委嘱状の交付)</p> <p>(副会長選出の報告)</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 報告事項</p> <p>(資料1「令和7年度版いるましの環境 第三次入間市環境基本計画環境報告書に対して寄せられた意見と市の考え方」に沿って説明を行った。)</p> <p>ご意見がある方は挙手をお願いします。</p> <p>資料番号39の「外来種(コクチバス)の捕獲」がかなり減っているということですが、これは毎年同じ月に調査をしているのですか。去年はとても暑かったため、コクチバス自体があまり動いていなかったと思います。温暖化の影響で減少する事態が起こっているのではないのでしょうか。</p> <p>実際に捕獲をした時期については確認していませんが、減少した要因を担当課に確認したところ、毎年漁業協同組合に調査を依頼しており、例年と依頼内容に変更はないとのことでした。捕獲した数も29匹と少ないため、温暖化の影響で減少したのか、ただ捕れなかったのかは不明であり、何年か傾向を見る必要があると思います。この指標については、改定後の環境基本計画では削除しているため、今後の取り扱いは未定ですが、いただいた意見について担当課にも共有し、参考とさせていただきます。</p> <p>資料1のNo.11への回答の中で、市の事務事業におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減目標を51%としているとありますが、この51%というのは何か具体的な想定があるのでしょうか。それとも国の目標にあわせて51%としているのですか。</p> <p>50%の高みに向けて挑戦するという国の目標を踏まえ、51%としました。達成に向けて太陽光発電設備の導入やZEB化、省エネ化で51%を目指していきます。目標値が先にあり、そこに合わせて施策を積み上げています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
黒瀧会長	補足すると、市が設定した51%はバックキャストの数字です。現状を積み上げて作成した目標とはなっていません。
黒瀧会長	市民からの意見に対しては、これから検討する市長への意見書に含めるか審議を行いたいと思います。今説明のあった市民からの意見に対し、意見書に入れた方が良い箇所があると思う方はご意見をお願いします。  (意見なし)
黒瀧会長	特にないようですので、意見書には入れないこととします。  それでは次の議題に移ります。
事務局(西村)	4 議 題  (資料3「第1回入間市環境審議会後に書面で委員からいただいたご意見」及び、資料2「環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について(意見(案)」について説明を行った。)
黒瀧会長	事務局からの説明で、資料3にて手塚委員から意見がありましたが、手塚委員はこの内容で良いでしょうか。
手塚委員	良いです。
黒瀧会長	資料2の内容については、私と山畑副会長の意見も入っています。このような内容で市長へ意見具申しようと考えていますが、ポイントとしては、地球温暖化対策に関する取組について、太陽光発電設備の導入状況が事業者・市民ともにかなり悪いという意見があり、このままでは目標達成には厳しいということです。他にももっと良い意見があると思いますので、何かあれば発言していただき、より良いものへ修正してもらいたいと思います。ご意見のある方は挙手をもってお願いします。
横山委員	具体的な意見ではありませんが、各市で行っている地球温暖化対策は、もとを正せば世界の目標値が基準となっています。個人的に、地球温暖化対策は世界的に先行きが怪しいという懸念を持たざるを得ない状況かと思います。世界状況も考えていくべきであり、その中で市としてどうしていくのかを書くことが必要と考えます。

発 言 者	発 言 内 容
黒瀧会長	<p>世界規模の話を市にすることは難しいと思いますが、表現としては何か入れることができると思われます。ただ今のご意見に関連することで、ご意見ある方はお願いします。</p>
大和委員	<p>基本的に地球温暖化対策というのは横山委員の言う通り世界規模の話であり、国でも解決できない問題だと思います。しかし市民一人ひとりの取組をしなくて良いという話ではありません。行政の立場から、市民に地球温暖化問題がいかに喫緊の課題であるかを感じてもらうことが大切です。意見書の原案の中でも「学校教育にとどまらない、切れ目のない環境学習の機会の提供」と書いてありますが、もう少し踏み込んで書いてもらえると良いと思います。</p> <p>科学的な話をしますと、今現在CO<sub>2</sub>の排出がゼロだとしても、あと30年ほどは地球の温度は上がってしまうため、地球温暖化はずっと続いていく問題です。意見書の中の地球温暖化対策は、地球温暖化の進行を止めるための対策ですが、温暖化の悪影響を減らすような適応策も大切です。地球温暖化対策はやるべきことですが、適応策も大事であり、市民一人ひとりの生活の質も向上するというような内容を書いてもらえると、市民にも、地球温暖化対策をしなければならぬと思ってもらえるのではないのでしょうか。</p>
黒瀧会長	<p>他の方から意見はありますか。</p>
平井委員	<p>内容が自分事になっていません。何を行えば良いのかを明確にした方が良いと思います。</p>
黒瀧会長	<p>難しいことですが、確かに大切なことだと思います。事前の打ち合わせの中でも、具体的に書いた方が良いのではという意見は出ていました。具体的な内容についてご意見がある方はいらっしゃいますか。</p>
稲子谷委員	<p>2点ほどあります。1点目は、地球温暖化対策の取組について、「学校教育にとどまらない、切れ目のない環境学習の機会」まではぜひ書いていただきたいです。そのうえで、前の行に書かれている「市民、事業者、行政」ないしは全体での連携をさらに促進していただきたいため、「更なる連携の促進」のように、機会の提供及び具体的な取組に向けた連携のような言葉も入れてほしいで</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>す。</p> <p>2点目は細かいところですが、「2 計画改定後の取組に関する配慮」の部分について、「生物多様性の取組」のみだと、実際どのような取組なのかわかりづらいです。環境基本計画の内容に合わせてもらえると良いと思いますが、例えば生物多様性の「保全」や「回復」など、言い方を補足していただくと良いと思います。</p>
黒瀧会長	他にご意見はありますか。
横山委員	<p>令和12年度までに一定の成果を上げることにはしていますが、あと4年しかありません。覚悟を決めてやらなければ達成できないと思われます。もっと頑張っていこうという内容があっても良いと思います。</p>
黒瀧会長	<p>4名の委員から意見が出ましたが、それぞれの意見を反映した内容に変更することに対し、決を採りたいと思います。4名の委員のご意見に従って内容を修正した方が良くと思う方は挙手をお願いします。</p>
	(賛成多数)
黒瀧会長	<p>賛成多数ということで、内容を修正することとします。具体的な内容については、これから事務局と修正したいと思います。その間、休憩とします。</p>
	(休憩)
黒瀧会長	<p>では、審議会を再開します。4名の委員の意見を元に、事務局と意見書の改定案を作成しました。それについて改めて事務局から説明いただき、更なる改善があるか伺いたしたいと思います。</p>
事務局(西村)	(修正した意見書について説明)
	(修正箇所:①地球規模の課題である旨追記、②目標年度を明示、③適応策を含む具体的な取組を市民、事業者と行政の連携により推進する旨追記)
黒瀧会長	<p>ただ今の改定案について、ご意見のある方は挙手をもってお願いします。</p>
	(意見なし)
黒瀧会長	<p>特に意見はないようですので、意見書の内容を決定したいと思います。この内容で市長へ意見を具申することに賛成の方は挙手をお願いします。</p>

発 言 者	発 言 内 容
黒瀧会長      事務局(西村)      山畑副会長	<p>(全員一致)</p> <p>ではこの内容をもって市長へ意見を具申します。これにて本日の審議会は終了とします。</p> <p>5 その他</p> <p>(事務局より今後のスケジュールについて説明)</p> <p>今年度の審議会は終了となります。来年度については、議題等は決まっていますが、10～11月に1回、年明け1～2月に1回行う予定ですので、改めて連絡します。来年度は新しい計画に基づいての最初の進捗管理となり、様々な意見が出てくると思われます。報告書を早めに共有できるよう努めます。</p> <p>6 閉会</p> <p>(閉会のあいさつ)</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和8年3月19日</p> <p>議 長 の 署 名      <u>黒瀧 孝彦</u></p> <p>議長が指名した者の署名      <u>山畑 雅浩</u></p>	